



絵・文/大島都幾枝さん (大字本郷出身)

七重川砂防堰堤群 (大字大野地内)

ななえがわさぼうえんていくん、埼玉県の砂防発祥地である。

ここはときがわ町大野の七重川。大正時代に作られた防災のための石積みだが、今もその役割を果たしながら、見事な景観を作り出している。厳しい夏の日差しを遮ってくれる杉木立ち。堰堤を流れ下る水飛沫…。橋の上でスケッチしていると、真夏日でもひんやりと涼しいほどだ。暑い時期の観光地として、超を付けたいほどおすすめの場所である。ただし、対向車をよけられないくらい道幅が狭いところがあるので、車で訪れる際はご注意ください…。



【編集後記】 この場では、自分のプライベートをドネルケバブのように切り売りし続けて早幾年。もう切り落とせる部分は極僅か。そのかいあってか、全国広報コンクールで、2年連続で入選することができました。しかし、コンクールでは更に上位がありますので、高みを目指してまだまだ頑張ります。ですがそれは目的ではなく、私の目的は皆さまに良い広報紙を毎回お届けすること。その先に良い結果があるならば僥倖です。担当である限り、この場は骨まで切り売りする覚悟でございます。【保坂】

